トップインタビュー

名古屋工業大学

学長 鵜飼 裕之 氏

知財・研究設備を積極提供

産学連携、スピード重視

名古屋工業大学は1905年に中部地域初、全国で4番目となる工業の高等教育機関として創設された。これまで7万人以上のモノづくり人材を輩出するなど、愛知県に留まらず日本の産業界に貢献する。今後は知的財産や大学にある研究設備などを積極的に産業界に提供する方針だ。鵜飼裕之学長に話を聞いた。（名古屋・一色映里奈）

―産学連携事業で意識していることは。

「研究開発はスピードが重要。グローバル環境で勝つためにも企業が持つテーマを、要求に合う研究者にすぐにつなぐ。また大学の敷居を下げるため『名古屋工業大学研究協力会』を設け、大学の技術を紹介するセミナーや技術相談の機会を提供する」

―産学連携が加速しています。

「14年度に文部科学省が全国の国公私立大学の共同研究費受入額を調べた結果、研究者が1000人未満の中規模大学で1位の5億2400万円だった。他にも研究者1人当たりの共同研究費平均受入額は2位、過去5年間の研究費受入額の平均伸率は3位と産学連携は増えている」

―〝組織的な研究〟に注力しています。

「これまでの企業の担当者と研究者で進める小規模研究だけでなく、企業と大学の組織同士の大規模研究を増やしたい。欧米では1000万円以上の研究も多く、成果を上げている。企業側は大学を開発拠点とすることで人件費や設備費を抑えられ、大学側は技術の社会還元や研究費の確保ができる。ウィン・ウィンの関係で開発が加速できる」

―人材育成・輩出に貢献しています。

「学生向けには16年4月に学部・大学院を再編し、学部・大学院を接続した6年一貫の教育課程を新設した。地元産業界への聞き取りで分かった人物像である、国際的な教養や科学の基礎知識を持って多面的な視点で問題解決に取り組む人材を養成する。一般向けには、工場長養成塾や女性技術者リーダー養成塾などを提供する。また愛知県西尾市の自治体や信用金庫と経営者向け講座も開講する」

―名工大がこれから目指す姿とは。

「〝工学のイノベーションハブ〟になることだ。地元企業との共同研究で創造した新しい価値を世界に発信する拠点となる。世界から、工学に関する相談なら名工大だと言われる存在を目指す」

名古屋商工会議所

会頭 山本 亜土 氏

観光振興で地域産業に幅

新産業の発展を支援

名古屋商工会議所の新会頭に11月1日、名古屋鉄道の山本亜土会長が就任した。名鉄出身の会頭は9年ぶり。2027年のリニア中央新幹線開業を控え、観光振興の手腕に期待がかかる。中小企業の支援、航空機や医療などの新産業の発展への貢献も求められる。今後の取り組みについて考えを聞いた。（名古屋・戸村智幸）

―この地域の課題は何でしょうか。

「モノづくりの地域で、自治体は製造業からの税収を享受してきた。だが、人口が減少していくのを考えれば、観光などにも力をいれないといけない。サービス業の生産性を高めることで、この地域の産業の幅は広くなる」

―名古屋は観光地としての魅力があまり高くないという調査結果が出ています。観光振興にどう取り組みますか。

「増加する外国人旅行者を呼び込みたい。東京五輪・パラリンピックを前に、外国人旅行者が東京に集中することを懸念する声もある。どうすれば名古屋にも来てもらえるか。五輪開催中は中部国際空港の発着便を増やすなどの企画があると良い。東京への近さもアピールしたい」

―リニア開業をまちづくりにどう生かしますか。

「名古屋駅前の再開発が進むが、事業者が個別に取り組むのではなく、まちづくりとして地域を活性化する方向性になってほしい。名古屋市がそのように取り組んでくれているのはありがたい。（繁華街の）栄地区も同じく重要だ」

―中小企業をどう支援しますか。

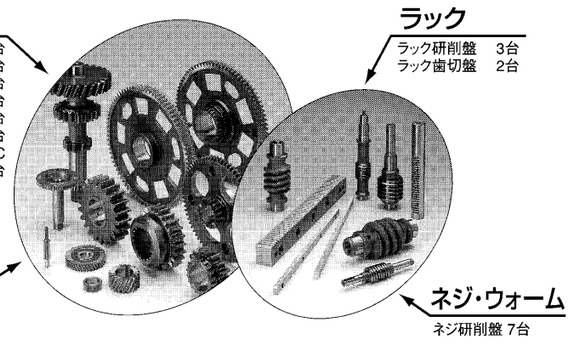
「アベノミクスの恩恵が中小企業にはまだ十分に及んでいない。中小企業の売り上げが増える機会を創造したい。異業種交流展示会『メッセナゴヤ』のように、企業同士が話し合える場を作ってはいる」

―航空機や医療産業をどう発展させますか。

「航空機は裾野の広い産業だ。この地域は既に、米ボーイングの機体への部品供給実績がある。17年9月には航空機産業の大規模な商談会が名古屋で開かれる。我々も手伝いたい。新規参入が難しい分野だが、我々も大手と参入を目指す中小企業のマッチングの取り組みをしている。医療分野では、12月に商談会を開く。中小企業には新たなパイプを築いてもらいたい」

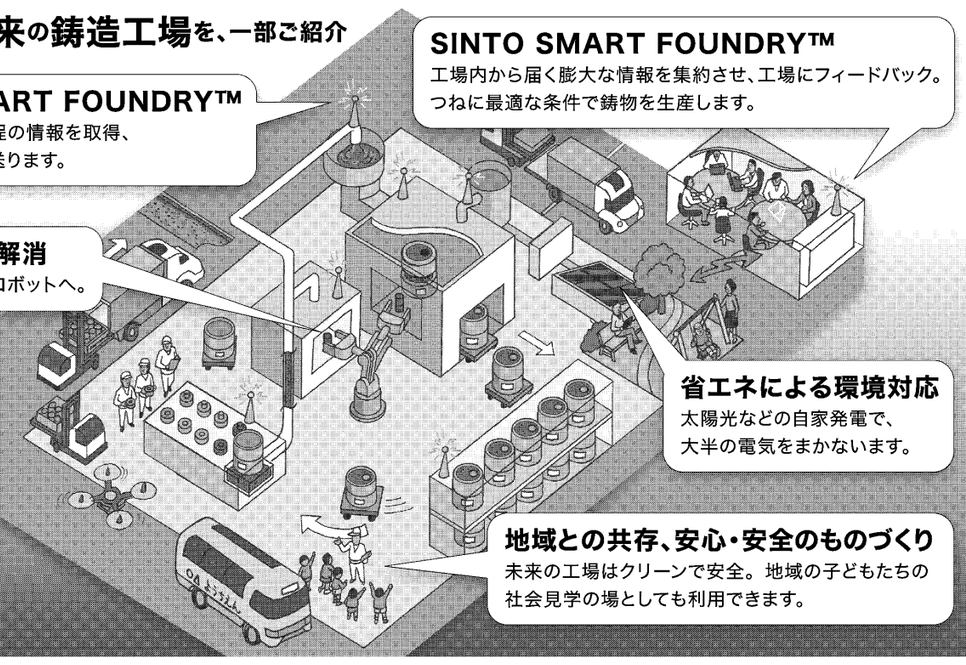
NAGATA
の研磨製品
素材から
超精密加工まで、
一貫生産
―産業機械及び自動車等の精密歯車の製造―
永田鉄工株式会社
NAGATA TEKKO CO.,LTD
〒441-0101 愛知県豊川市宿町野川1番地の12
TEL（0533）72―2131㈹ FAX（0533）78―3616
http://www.nagatatekko.co.jp/

充実した設備と技術でお応えします
歯面研削歯車
ライスハウァー RZ410 2台
ライスハウァー RZ360 1台
ライスハウァー RZ400（530） 4台
ライスハウァー RZ362A 3台
ライスハウァー RZ820 1台
ライスハウァー RZ701 1台
三和精機 RZ362A-10軸CNC 他18台
ラック
ラック研削盤 3台
ラック歯切盤 2台
極小歯面研削歯車
モジュール0.25の研削でさえナガタの技術は可能にします。
自社製小型歯車研削盤 8台
ネジ・ウォーム
ネジ研削盤 7台



産業の未来をカタチに!
あらゆる産業の根幹を支えている、萩原電気の電子機器やシステム。
その実績は40年以上! 今後も産業の未来に貢献していきます。
社会インフラシステム ソリューション
セキュリティシステム ソリューション
カスタムコントローラ ソリューション
産業用制御システム ソリューション
HPU A100 COM Express 規格
Intel® ATOM Bay Trail-I
「E3800シリーズ」SoC搭載
HPU9100 MultiTouch
産業用タッチパネルコンピュータ
画面サイズ 7インチワイド～19インチ
HPU9100 ファンレスモデル
産業用BOX型コンピュータ
HPU9100シリーズ
HAGIWARA
萩原電気株式会社
〒461-8520 愛知県名古屋市東区東桜二丁目2番1号
TEL:052-931-3511 FAX:052-931-9414
http://www.hagiwara.co.jp/
産業コンピュータならお任せ!
産業コンピュータ.COM
Powered by 萩原電気株式会社
http://www.sangyo-hec.com/
Aichi Quality

鋳物 × IoT ≫ いいモノ
様々なモノがインターネットに繋がるIoT化の波は、すぐそこまで来ています。
鋳造設備を提供する新東は、鋳造工場にIoTを応用。工場内のあらゆる情報を繋げ、いいモノづくりの実現を目指します。
新東の考える未来の鋳造工場を、一部ご紹介
SINTO SMART FOUNDRY™
工場内から届く膨大な情報を集約させ、工場にフィードバック。つねに最適な条件で鋳物を生産します。
SINTO SMART FOUNDRY™
工場内の様々な工程の情報を取得、無線でサーバーに送ります。
労働力不足を解消
危険な作業は全てロボットへ。
省エネによる環境対応
太陽光などの自家発電で、大半の電気をまかないます。
地域との共存、安心・安全のものづくり
未来の工場はクリーンで安全。地域の子どもたちの社会見学の場としても利用できます。



New Harmony ≫ New Solutions™
sinto
新東工業株式会社
www.sinto.co.jp
〒450-6424 名古屋市中村区名駅三丁目28番12号
Tel 052 582 9211 Fax 052 586 2279

いま、空気は心地いいですか?

もっと心地いい社会を目指して、
あらゆる場所で空気を診ています。
病は「気」から、という言葉があります。
体調は気持ちに左右される、という意味のことわざです。
では、気持ちを平穏に保つには、いったいどうすれば?
わたしたちは、それこそがもうひとつの「気」、
すなわち「空気」の大切な役割だと考えています。
はっきりと目には見えないけれど、そこにはきっと、
社会をもっと心地よくするための秘訣が隠されているはず。
だから、日本空調サービスは、空気をみつめ続けます。
●日本空調サービス／ビジネスモデル
1 計画・設計
2 施工 新築工事
3 保守・管理 メンテナンス・維持管理
4 設備・環境診断
5 ソリューション提案
6 施工 リニューアル工事
ビジネスモデル
建築物のライフサイクルに合わせたトータルサポートシステムで、お客様との永続的な取引を実現。
東証・名証第一部上場
きれいにしよう日本の空を
日本空調サービス株式会社
〒465-0042 名古屋市名東区照が丘239-2 TEL.052-773-2511（代表）
www.nikku.co.jp 証券コード4658